官公需情報ポータルサイト 検索 API ガイド

V1.1

平成 28 年 5 月 27 日

目次

1	本ガイドの概要	2
	検索 API の URL	
3	検索 API のパラメーター	2
	3.1 検索文字列(Query Project_Name、Organization_Name パラメーター)	
	3.2 期間の形式	
4	検索結果の出力 XML の形式	
	4.1 全体構造	
	4.2 項目の説明	5
	エラー	
6	付録	7
	6.1 都道府県コード	
	6.2 機関名	7
	6.3 エラーメッセージ	8
	6.4 コマンド例	8
	6.5 改定等の方向性	

1 本ガイドの概要

官公需情報ポータルサイトでは、情報を自動的に取得できるように API (Application Programming Interface) を提供しています。この API を通じて情報を入手することで、官公需情報を様々な形で使用することが可能です。

本仕様は、政府の各種調達情報システムの変更に対応できるように拡張性を持たせてデータ定義しています。そのため、データ項目によっては情報が用意されていない場合があります。また、データ項目に大幅な変更を行う場合には、十分な周知期間をおいた後で変更を行いますので、官公需情報ポータルサイト上のお知らせを定期的にご確認ください。なお、利用にあたっては、官公需情報ポータルサイトの利用規約に従ってください。

2 検索 APIの URL

官公需情報ポータルサイトの検索 APIの URL は次のとおりです。

http://www.kkj.go.jp/api/

3 検索 API のパラメーター

検索 API には、次のパラメーターが指定できます。なお、パラメーターは、GET または POST のいずれで指定しても、同じ動作をします。ただし、GET と POST の混在はできません。すべてのパラメーターをどちらか一方だけで指定する必要があります。GET と POST 両方でパラメーターが指定されている場合の動作は、不定です。

パラメーターは任意の順序で指定できます。

同じパラメーターを複数回指定した場合、および、表に存在しないパラメーターを指定した場合の動作は不定です。

パラメーター名	形式	備考
Query	文字列	検索文字列を指定します。 必須パラメーターです。
Project_Name	文字列	件名で絞り込む場合に指定します。 *前後方、途中一致。
Organization_Name	文字列	機関名で検索を行う場合に指定します。 *前後方、途中一致。
Count	数值	返却する検索結果の最大件数を指定します。 デフォルトは 10 です。 1,000 以上を指定した場合は、1,000 とみなします。
LG_Code	数値[,数値]	都道府県で絞り込む場合に指定します。 都道府県は、JIS X0401 に準拠したコードを指定します。 複数の都道府県を指定する場合は、半角コンマで区切って 複数指定できます。
Category	数值	カテゴリーで絞り込む場合に指定します。 カテゴリーは、次の数値で指定します。 1. 物品 2. 工事 3. 役務
Procedure_Type	数值	公示種別で絞り込む場合に指定します。 公示種別は、次の半角数字で指定します。 1. 一般競争入札 2. 簡易公募型競争入札 3. 簡易公募型指名競争入札

パラメーター名	形式	備考
Certification		入札資格で絞り込む場合に指定します。 入札資格は、次のアルファベットで指定します。 A、B、C、D 複数指定する場合は、半角コンマで区切って指定します。
CFT_Issue_Date	期間	公告日またはデータ取得日で絞り込む場合に指定します。
Tender_Submission_Deadline	期間	入札開始日で絞り込む場合に指定します。
Opening_Tenders_Event	期間	開札日で絞り込む場合に指定します。
Period_End_Time	期間	納入期限日で絞り込む場合に指定します。

赤字のパラメータ(Query、Project_Name、Organization_Name、LG_Code)は、いずれか一つは必須です。 複数指定した場合は、AND条件として処理されます。

灰色部分は完全にデータが整備されておりません。今後、データ精度の向上に伴い、データの追加を 行っていきます。

文字列に ASCII 文字以外を含む場合は、UTF-8 で指定します。

数値、英字、期間は、すべて半角英数字で指定します。

APIの使用を制限するために、ユーザー ID などのパラメーターを追加することは可能ですが、現時点では、用意していません。

3.1 検索文字列(Query Project_Name、Organization_Name パラメーター)

検索文字列の記述方法は、官公需情報ポータルサイトの検索キーワードの記述方法と同じです。

検索式	例	説明
文字列	官公需	文字列そのものを検索します。
検索式1 AND 検索式2	官公需 AND 情報	ANDの前後の検索式の論理積です。 例では、「官公需」と「情報」の両方を含む結果を 返します。 ANDの前後には、半角の空白が必要です。 ANDは省略可能です。
検索式1OR 検索式2	官公需 OR 情報	OR の前後の検索式の論理和です。 例では、「官公需」か「情報」のいずれか一方ある いは、両方を含む結果を返します。 OR の前後には、半角の空白が必要です。
検索式1 ANDNOT 検索式2	官公需 ANDNOT 情報	「検索式1AND NOT 検索式2」と等価です。 例では、「官公需」を含み、かつ、「情報」を含まない結果を返します。 ANDNOT の前後には、半角の空白が必要です。 ANDNOT と AND NOT の結果は等価ですが、ANDNOT の方が検索システムへの負荷が少ないので、こちらを優先して使ってください。
NOT 検索式	NOT 官公需	検索式の補修号です。 例では、「官公需」を含まない結果を返します。 NOTの後ろには、半角の空白が必要です。
(検索式)	(官公需)	()は、演算の優先順位を変更するために使います。 演算子の優先順位は NOT が一番高く、次が AND、OR、ANDNOT です。AND、OR、ANDNOT の優先順位には差がなく、左から評価されます。 この優先順位を変更したい場合に、()を用います。 ()は、半角の括弧です。

3.2 期間の形式

CFT_Issue_Date、Tender_Submission_Deadline、Opening_Tenders_Event、Period_End_Time パラメーター で指定する「期間」は、「開始日/」「開始日/終了日」、「開始終了日」、「/終了日」のいずれかの形式で指定します。

形式	例	説明
開始日/	2014-04-01/	期間の開始日だけが指定され、期間の終了日は指定されていない とみなします。 例は、2014年4月1日以降を表します。
開始日/終了日	2014-04-01/2015-03-31	期間の開始日と終了日の両方を指定したとみなします。 終了日は、開始日と同じか、未来の日にちでなければなりません。過去の日にちの場合の動作は不定です。 例は、2014年4月1日以降2015年3月31日以前を表します。
開始終了日	2015-02-15	期間の開始日と終了日として両方とも「開始終了日」が指定されたとみなします。つまり、「開始終了日」は「開始終了日/開始終了日/開始終了日」を指定した場合と同じです。 例は、2015年2月15日を表します。
/終了日		期間の終了日だけを指定し、期間の開始日は指定されていないと みなします。 例は、2015年3月31日以前を表します。

開始日と終了日の区切りの「/」は、半角のスラッシュです。

開始日、終了日、開始終了日は、いずれも YYYY-MM-DD で指定します。 YYYY は西暦の年、MM は月、DD は日にちです。年月日の区切りの「-」は半角のマイナスです。

4 検索結果の出力 XML の形式

4.1 全体構造

官公需情報ポータルサイトの API が出力する検索結果 XML の形式は次のとおりです。

```
<Results>
 <Version>API のバージョン
 <SearchResults>
   <SearchHits>ヒット件数</SearchHits>
   <SearchResult>
     <ResultId>結果一連番号</ResultId>
     <Key>検索システム内で一意のキー</Key>
     <ExternalDocumentURI>公告情報のURI</ExternalDocumentURI>
     <ProjectName>公告の件名</ProjectName>
     <Date>公告取得日時</Date>
     <FileType>公告情報のファイルの種類</FileType>
     <FileSize>公告情報のファイルのサイズ</FileSize>
     <LaCode>都道府県コード</LaCode>
     <PrefectureName>都道府県名</prefectureName>
     <CityCode>市区町村コード</CityCode>
     <CityName>市区町村名</CityName>
     <OrganizationName>機関名</OrganizationName>
     <Certification>入札資格</Certification>
     <CftIssueDate>公告日</CftIssueDate>
     <PeriodEndTime>納入期限日</PeriodEndTime>
     <Category>カテゴリー</Category>
     <ProcedureType>公示種別</ProcedureType>
```

```
<Location>履行場所</Location>
     <TenderSubmissionDeadline>入札開始日</TenderSubmissionDeadline>
     <OpeningTendersEvent>開札日
     <ItemCode>品目分類番号</ItemCode>
     <ProjectDescription>公告文</ProjectDescription>
     <Attachments>
       <Attachment>
        <Name>添付ファイルのタイトル</Name>
        <Uri><添付ファイルのURI</Uri>
       </Attachment>
       ...(繰り返し1)
     </Attachments>
   </SearchResult>
   ...(繰り返し2)
 </SearchResults>
</Results>
```

読みやすさを考慮し、インデントを付けてありますが、実際の出力では、インデントは存在しません。 「繰り返し1」は、添付ファイルの数だけ繰り返すことを意味します。

「繰り返し2」は、検索結果の数分繰り返すことを意味します。ただし、その最大数は、APIの呼び出し時に指定された最大件数、見つかった結果の数(SearchHitsの値)、1,000のうち、一番小さい件数分だけ繰り返します。

4.2 項目の説明

各タグの詳細は次の表のとおりです。

タグ	内容	オプション	備考
Results			結果全体を表します。
Version	API のバージョン		現時点では、1.0 です。
SearchResults			検索結果全体を表します。
SearchHits	ヒット件数		検索結果の件数です。 SearchResult の数ではありません。
SearchResult			検索結果1件を表します。
ResultId	結果一連番号		システムが検索結果に付けた通番です。 1から始まります。
Key	キー		システム内での情報を一意に表すキーです。
ExternalDocumentURI	公告情報(URL)		公告を掲載していた URL です。 現時点で有効かどうかはわかりません。
ProjectName	件名		公告の案件名です。
Date	取得日時		システムが公告を取得した日時です。 (ISO8601 準拠)
FileType	公告のファイル種別		公告のファイルタイプです。 現時点では、pdf あるは html です。
FileSize	公告のファイルサイズ		公告ファイルのバイト数です。
LgCode	都道府県コード	0	都道府県コード (JIS X0401 準拠) 国の機関、市区町村にも存在する可能性が あります。
PrefectureName	都道府県名	0	上記コードに対応する都道府県名

タグ	内容	オプション	備考
CityCode	市区町村コード	0	市区町村コード (JIS X0402 準拠) 市区町村以外の機関にも存在する可能性が あります。
CityName	地区町村名	0	上記コードに対応する市区町村名
Certification	参加資格	0	A、B、C、D等。複数存在する場合は、空 白で区切ります。
OrganizationName	組織名	0	組織名
CftIssueDate	公告日		公告日情報が存在しない場合、データ取得 日が入ります。 (ISO8601 準拠)
PeriodEndTime	納入期限日	0	ISO8601 準拠
Category	カテゴリー	0	現時点では、物品、役務、工事のいずれかです。
ProcedureType	公示種別	0	一般競争入札、指名競争入札などです。
Location	履行場所	0	履行場所あるいは納入場所
TenderSubmissionDeadline	入札開始日	0	ISO8601 準拠
OpeningTendersEvent	開札日	0	ISO8601 準拠
ItemCode	品目分類番号	0	アイテムコード
ProjectDescription	公告		公告分全文 公告分以外が含まれている場合がありま す。また、公告文が画像等の場合、全文が 存在しない場合があります。
Attachments		0	添付ファイルが存在する場合、添付ファイ ル全体を表します。
Attachment		0	添付ファイル1つを表します。
Name	添付ファイル名	0	添付ファイルの名前 通常は、リンク文字列です。
Uri	添付ファイルの URL	0	添付ファイルが存在した URL 現時点で有効かどうかはわかりません。

オプションに「o」が記述されている項目は、対応する情報が存在しない場合は、出力されないことを意味します。

SearchResult タグ内など、一つ上位のタグが同じであるタグの出現順序は、不定です。

5 エラー

パラメーターに問題がある場合、あるいは、システム自体に問題があり、検索結果が返せない場合などは、次のような XML を返します。

<Results>

<Error>エラーメッセージ</Error>

</Results>

エラーメッセージは、エラーの内容によって異なります。

エラーメッセージが出力された場合、検索結果は返りません。

サーバーが稼働中でなかったり、高負荷などで結果を返せないことがあります。

メッセージに関しては、付録を参照してください。

6 付録

6.1 都道府県コード

コードは、先行する0も含めて必ず2桁で記述してください。

コード	都道府県	コード	都道府県	コード	都道府県	コード	都道府県
01	北海道	13	東京都	25	滋賀県	37	香川県
02	青森県	14	神奈川県	26	京都府	38	愛媛県
03	岩手県	15	新潟県	27	大阪府	39	高知県
04	宮城県	16	富山県	28	兵庫県	40	福岡県
05	秋田県	17	石川県	29	奈良県	41	佐賀県
06	山形県	18	福井県	30	和歌山県	42	長崎県
07	福島県	19	山梨県	31	鳥取県	43	熊本県
08	茨城県	20	長野県	32	島根県	44	大分県
09	栃木県	21	岐阜県	33	岡山県	45	宮崎県
10	群馬県	22	静岡県	34	広島県	46	鹿児島県
11	埼玉県	23	愛知県	35	山口県	47	沖縄県
12	千葉県	24	三重県	36	徳島県		

6.2 機関名

機関名は、指定した名称で「前後方・途中一致」で処理します。また、機関名称が変更された場合の処理は以下のとおりです。

- 1. 機関名称変更の場合
 - 。 旧機関名を指定した場合:旧機関名および新機関名のデータが対象
 - 。 新機関名を指定した場合:新機関名のデータが対象
- 2. 複数の機関が合併した場合(統廃合含む) (例)機関AとBが合併しCとなった場合
 - 機関 A を指定した場合:機関 A および機関 C のデータが対象
 - 。 機関Bを指定した場合:機関Bおよび機関Cのデータが対象
 - 。 機関Cを指定した場合:機関Cのデータが対象

6.3 エラーメッセージ

現時点では次のメッセージが用意されています。

エラーメッセージ	説明
invalid sort	ソートの指定が正しくない場合に出力されます。
Invalid Date Parameter	日付の指定方法が誤っている場合に出力されます。
service does not exist	なんらかの理由で検索サービスにアクセスできない場合に出力されます。
search disabled	検索サービスが一時的に止められている場合に出力されます。
Only one Kana character in search expression	検索文字列 (タイトル、機関名も含む) 中に、1文字だけの片仮名また は平仮名が存在する場合に出力されます。
internal error	システム内部でエラーを検出した場合に出力されます。

6.4 コマンド例

- 1. 官公需というキーワードを指定する場合
 - <a href="http://www.kkj.go.jp/api/?Query=官公霊" *Google Chromeの場合" *Google Chromeの場合
 - 。 http://www.kkj.go.jp/api/?Query=%E5%AE%98%E5%85%AC%E9%9C%80 * IE の場合
- 2. 複数のパラメータを指定する場合
 - 。 http://www.kkj.go.jp/api/?Query=官公需&CFT_Issue_Date=2015-03-01/ * Google Chrome の場合
 - http://www.kkj.go.jp/api/?Query=%E5%AE%98%E5%85%AC%E9%9C
 %80&CFT Issue Date=2015-03-01/*IEの場合

6.5 改定等の方向性

政府内は複数の調達情報公開の仕組みがあるため、「電子行政分野のオープンな利用環境整備に向けたアクションプラン」に従い調達情報のフォーマット共通化の取り組みが進められています。本 API は、共通語彙基盤を参照するとともに、他システムとの連携をとりながら精査をしていく予定です。